

ことばのうみ

宮城県図書館だより

特集 「きらめく文化財の世界」 [パート①]

懐かしい紙芝居

「街頭紙芝居」上演会

とき：5月5日（月）

出演：たかはししげき、小畑次郎

会場：地形広場「ことばのうみ」



銀河の図書館

星乃ミニナ

読書は未知の世界への時空を超えた旅・・・

本の旅人は、この宇宙そらとこの地球ほしの

どんな人に、どんな知識に、めぐり逢えるのか

いつだってドキドキします。

銀河の図書館の光の階段をのぼると、

異国の詩人たちが話し合っていました。

そのなかに、

あこがれのハイネさんを見つけた私は、

挨拶をしました。

「私、あなたの詩で愛することを知りました、

ふたたびあなたの詩に、出逢えて、

こんどは生きる尊さを、知りました。」

私はつぎの時空へとむかいました。

こんどは、未来への旅です。

どんな夢がどんな人が待っているのか、

ワクワクしてきます。

未来の星空にそして、

アーサー・C・クラークさんにも、

また会えるかしら、

今日もまた、杜の都にうかがふ、

美しい銀河の図書館で

時空を超えて、たくさんの人たちが

旅をたのしんでいます。

読書という旅を・・・

（ほしの・みみな 詩人・ファンタジー作家）